

わかくさ

目次

○谷戸小の校内研究	1
○谷戸小の特別支援教室	2
○4年生 総合的な学習	3
○10月の行事予定・生活目標	4

平成30年9月28日 No.516
西東京市立谷戸小学校 校長 野崎 信行

自分の思いや考えを進んで表現し、学び合う児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導の工夫～

研究主任 清水 達郎

文部科学省が公示する資料においては、近年の教育課題として、「読解力の重視」や「言語能力の育成」が挙げられています。こうしたことを受け、本校では、国語科の文学的文章を扱った学習を通し、子供たちに論理的な読みの力を身に付けさせることを研究目標としています。また、今後大きく改訂される小学校学習指導要領では、国語科を通して「自分の思いや考えをもつこと」を重視することが示されています。本校の研究主題は、このような経緯から設定されました。

研究目標を達成するために、三つの手立てを用意しました。一つ目は、「育成すべき資質・能力の明確化」です。各学年の発達段階と教材の特性を踏まえた上で、身に付けさせたい力を具体化し、単元や一時間の目標を示します。国語科は、その他の教科に比べて能力が見えにくい教科と言われています。本校では、文学的文章を読む能力を、①ストーリーを捉える力、②登場人物の心情や人柄、相互関係などを捉える力、③文学作品特有の表現を理解する力、④語り手の視点やその転換を捉える力、⑤作者の意図や作品の主題を読み取る力、という5つに分けて設定しました。このように、読む能力を明確に示すことで、一時間の授業のねらいを分かりやすく明確にし、それに基づいて適切な評価をすることができます。また、1年生から6年生までの学習に系統性をもたせることで、段階的に能力を高めていけると考えています。

手立ての二つ目は、「主体的・対話的な学びを実現する学習指導」です。本校では、各学級の言語環境を整えています。言語環境とは、子供たちが日常生活や学習の中で発揮する言語能力を育成するための掲示物などを指します。各学級において、話し合い方のモデルを示し、友達の発言に関連付けて考えを述べる方法を指導しています。また、接続語の役割とその使い

方を教室に掲示している学級もあります。こうすることで、自分の考えをより論理的な構成で表現する力を育成できると考えます。

手立ての三つ目は、「深い学びを実現する学習指導」です。本校では、この「深い学び」を、「身に付けた能力や学んだことを自分の言葉でまとめること」と捉えています。そのためには、子供どうしが学びを共有することが重要です。共有の対象は大きく二つあります。一つは、読み方、話し方、聞き方、書き方などのスキルの共有です。これは、それぞれのスキルを習得するためのポイントやモデルを示すことで、達成できると考えます。また、習得した技能を学び合うことで、個々の能力を高めることも可能です。もう一つは、考えの共有です。日々の学習の中で、子供たちは実に多様な考えを生み出します。知識や理解に関しては、単純な正否で判別できますが、思考・判断・表現力はそれぞれの多様性に価値があります。それを教師が一方的に評価するのではなく、子供たちが互いに評価したり、自己評価をしたりすることで価値付け合い、協働的に学びを深めていくことが望ましいです。そのために、子供たちが学習の中で考えを交流し、自己・相互評価に取り組む時間を設定するとともに、適切な交流と評価の仕方を教師が指導していくことを意識しています。

毎年11月の第一土曜日は『東京都教育の日』

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp>

東京都教育委員会は、時代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」としています。毎年この日を中心として、様々な事業を実施しています。中心として、様々な事業を実施しています。

平成30年度は11月3日が「東京都教育の日」となり、10月から11月を「東京都教育の日」推進期間として、「東京都教育の日」の普及・啓発を図ります。

特別支援教室

今年度から「特別支援教室」が東京都全域の小学校でスタートしました。拠点である谷戸小学校と巡回している5校（中原小学校、谷戸第二小学校、田無小学校、けやき小学校、向台小学校）の児童数は、合わせて102名（S教室53名、L教室49名）になります。今年度は、教員9名と特別支援教室専門員1名の10名体制で児童への支援を行うほか、「支援相談会」を開催し、家庭で出来るサポートやお子さんの気になる様子についての相談をできる場を作っています。

特別支援教室とは

◎子供たちの学習上・生活上の困り感に寄り添って、個別及び小集団の授業をします。

S教室・・・生活を通して社会性やコミュニケーションについて学んだり、自己理解を深めたりする教室です。週に1日午前中に谷戸小の「せせらぎ」に通います。異学年集団で10～12名のクラスで授業を行っています。

L教室・・・週に1時間（45分）北校舎ランチルーム隣のL教室で学習をします。主に授業で困っている課題について、なぜ困っているのか、その背景を考えて支援を行います。1～3名程度で授業を行います。

どんな子供が利用できるの？

- ◎ある特定の科目やジャンルだけ、極端に苦手である。
- ◎文字は読める、書けるが、作文など表現力が必要な課題が苦手である。
- ◎縄跳びや鉄棒、ドリブルなどの運動が苦手で、ぎこちない。
- ◎書いた文字が枠の中に収まらない。もしくは極端にバランスが悪い。
- ◎話を聞いていないように見える。聞いていても内容を覚えてられない。

などなど・・・

どうやって申し込むの？

- ◎特別支援教室を利用する場合には「入室委員会」でお子さんの学びに合った支援について検討し、入室が適当と判断されれば指導を受けられます。
- ◎お子さんの気になる点がございましたら、担任かせせらぎ（464-5190）またはスクールカウンセラー（463-1579）までご連絡ください。

【支援相談会】

谷戸小学校では、「支援相談会」を行っています。特別支援にかかわらず、お子さんの学習と生活について相談を受け付けていますので、ぜひご利用ください。

10月の行事予定

日	曜	行事等
1	月	朝会 安全指導 クラブ
2	火	
3	水	3・4年遠足
4	木	遠足予備日(1・2年) 456年生6時間授業 雅楽教室(6年)
5	金	縦割り集会 ジャンプアップ(終) 学芸会会場準備(6年6校時) 1～5年生5時間授業
6	土	
7	日	
8	月	体育の日
9	火	読書週間 学校公開週間始(～12日) 全学年5時間授業 体育館使用不可(～30日)
10	水	避難訓練 4時間授業 研究授業(3-1は5時間授業)
11	木	遠足予備日(3・4年) 456年生6時間授業
12	金	後期委員会紹介式 サツマイモ調理(1年) 新1年学校説明会 15:00 公開週間終
13	土	
14	日	
15	月	朝会 希望個人面談① 2～6年生5時間授業
16	火	
17	水	4時間授業 スーパー見学(3年)
18	木	クラブ
19	金	音楽集会
20	土	
21	日	
22	月	朝会
23	火	
24	水	
25	木	学芸会リハーサル 6年会場準備 5時間授業
26	金	学芸会(児童鑑賞日) 6年会場準備 5時間授業
27	土	学芸会(保護者鑑賞日)
28	日	
29	月	振替休業日
30	火	体育館片づけ(5年) 6校時 1～4年生・6年生5時間授業
31	水	歯科検診(全学年) 8:45～

今日の日標

生活	気持ちのよい言葉をつかおう
保健	目を大切にしよう
給食	栄養を考えて食べよう
清掃	自分が使う場所をきれいにしよう

10月の生活目標について

生活指導部：

「気持ちのよい言葉をつかおう

ありがとう・ごめんね」

「ふわふわことば」と「チクチクことば」をご存知ですか？低学年の授業や、ソーシャルスキルトレーニングで扱うことがあります。

「ふわふわことば」は、ありがとう・ごめんね・すごいね・一緒にやろう等、言われると嬉しい言葉です。反対に、バカ・うざい・きらい等、言われると悲しくなる言葉、傷つく言葉を「チクチクことば」と呼びます。

自分が何気なくつかっている言葉が相手にどんな影響を与えるのかを意識することで、相手を思いやる気持ちや言葉の大切さを伝えることがねらいです。特に、今の時代はSNSなどでの言葉のトラブルによる事件も増えています。

まず、家庭での親子の会話の中にも「ふわふわことば」をつかってみてください。

学校公開週間のご案内

10月9日(火)～12日(金)全時間
12日(金) 15:00 新1年学校説明会

スクールカウンセラー長谷川先生の10月の相談日は、

5日(金) 午後1:25～、16日(火)と23日(火)と30日(火) 全日です。

尚、10月より相談時間が9:30からに変更になりましたのでお知らせいたします。